

海老名市立東柏ケ谷小学校 学校運営協議会 議事録
(令和5年度 第6回)

- 1 **日時** 令和6年2月28日(水) 15:30～
- 2 **場所** 海老名市立東柏ケ谷小学校 ランチルーム
- 3 **出席委員** 芳賀敬子委員長、橋本絵美里副委員長、佐藤充明副委員長、長井徹委員、柳下泰介委員、瀬戸口壮委員、小池一美委員、守谷美子委員、工藤真委員、小山内清潤委員、海野望委員、小林丈記校長

4 **会議の内容**

(1) **はじめに**

芳賀委員長：本日もお集まりいただきありがとうございます。食の安全に関するのニュースがあった。大変だと思いますが、気をつけていただきたい。大谷翔平のグローブも持ってきていただいた。明るい未来を信じながら頑張っていきたい。

(2) **学校長より**

小林校長：今年度最後の学校運営協議会になる。学校運営協議会そのものが学校生活を支えていただいた。ありがとうございます。来年度は50周年となる。3学期もあと3月を残すばかり。1年間を振り返ると、新体力テスト、コミワクタイムなど地域の方といろいろな交流ができた。橋本副委員長に調整していただき、えびなっ子スクールやキャリア教育を行った。また柳下委員や小池委員に協力していただき、ビオトープを改修していただいた。1年間ありがとうございます。また来年度もよろしく願いいたします。

(3) **学校予算について**

・ひびきあう教育実践事業費

小林校長：別紙参照

効果的に使っていきたい。現金は使えず、請求書をもらい予算執行をしていく。

芳賀委員長：初めてのことでどのようになっていたのか気になっていた。学校現場が大変なことは声を出して行って改善していけばよい。

小林校長：維持管理経費は自由度が高いような気がしている。

海野委員：特色あるものを大きく出してほしいということで教育委員会の中で話が出た。

小林校長：CSが本校の特色だと考えている。

・ **学校教材費整備事業費**

小林校長：来年度子どもたちの教材費がすべて校費でまかなわれる。保護者負担軽減が目的。委託金を学年でどのように使い、学年で配当していくのかは未定。懸念事項は多くあるが、決まり次第ご報告する。

芳賀委員長：給食費はどうなるのか。

小林校長：給食費は、校費負担にならない。現在の物価額高騰分は、市に負担してもらっている。

(4) **学校評価について**

小林校長：子どもと保護者を対象にアンケートを実施している。子どもたちの挨拶に関する項目が高くなっている。児童会の挨拶の取り組みやビブスデイなどの取り組みがつながっているのではないかと思う。

【協議】 アンケートを受けて気づいたことなど

佐々木教諭：子どものアンケート結果を見て、挨拶が増えたことがうれしい。最近の挨拶運動でもよく挨拶が返ってくるようになった。

佐藤副委員長：子どもたちはゲームによって生活習慣が遅くなりがちなのかと思う。

橋本副委員長：子どもたちは楽しそうに学校に通っているのではないかと思う。学習をする習慣はとても大事で、習慣が身につけてくれると保護者はありがたい。

工藤委員：進んで宿題に取り組んだという項目が「はい」で90パーセントを超えている。あそびっ子でも宿題をする習慣があるそうで、とてもよいと思う。

三村総括教諭：ゲームのルールは家庭によって違う。把握したり指導したりする難しさがある。保護者アンケートであいさつとルールの項目が同じになっている。別々で知れたらよいと思う。

(5) **令和6年度 学校経営基本方針について**

小林校長：承認していただくのは、来年度の4月の学校運営協議会になる。赤字は今年度活動したことなどを踏まえて、追記している。

芳賀委員長：屋上菜園がどうなっているのかが気になる。

小林校長：屋上は現在活用されていない。

芳賀委員長：無理のない状況で活用していけたらよい。

小林校長：農業が好きな方や詳しい方にお手伝いしていただけたらよい。

(6) 日課表の変更について

小林校長：来年度の児童の日課表が変更になっている。下校時間が15分程度早くなる。木曜日は短縮時程で進める。授業時間は短くしていない。ゆとりをもって教育活動を行っていきたい。子どもたちの見守り活動にも、ご協力お願いいたします。

(7) 第38回グラウンドゴルフ大会、昔遊び集会について

三村総括教諭：天候にも恵まれて無事に開催することができた。項目別に記している。試合方法については、共通ルールがわかるように明記していきたい。子どもたちのためにお力添えいただき、ありがとうございました。

佐々木教諭：今年度もホールインワン賞がたくさんでた。概ね子どもたちと親子の会話が楽しめていたのではないかと思う。

芳賀委員長：前は校庭でやっていた。校舎の改築の関係で、近隣公園で行うようになった。

小山内委員：長机やいす、ベニヤ板は大塚ふるさと祭りの方から貸していただける予定。学校から持って行くものは、ゴルフセットなど。荷物の量は少なくなる。

竹川教諭：2/8(木)に昔遊び集会を行った。多くの長寿会の皆様にご参加いただいた。限られた時間の中で子どもたちは様々な体験をすることができた。お礼の手紙を書いたので学区連絡協議会で長寿会の方に渡す。来年度もよろしくお願いいたします。

(8) 理科 特別授業について

小林校長：学校運営協議会のメンバーである高橋典嗣先生に3日間ご来校いただいた。神奈川新聞の方が取材に来て、今後新聞に掲載される予定(5月12日)。

(9) 50周年事業の進捗状況について

小林校長：実行委員、職員の声から横断幕のデザインが決まりました。少しずつ専門部会も動き出している。50周年事業にかかる見積もり額は、73万となっている。

式典は、令和6年11月30日（土）に実施予定。当日は6年児童のみが参加。その後、記念イベントを開催。記念品も作成する。記念誌は、現在ページの割り振り中。イベント部会にあるバルーンリリースは実施できる方向でいる。学校では、マスコットキャラクターが決まり、今後児童のカラーシャツや教職員のポロシャツを作成していく。

(10) その他

・卒業式の案内について

小林校長：委員の皆様のお手元にいつていると思う。3月19日（火）に行われる。委員の皆様にご参加いただきたいと思う。

・あいさつ運動（ビブスデイ）の日程、下校パトロールの日程について

小林校長：9月2日（月）のビブスデイを8月27日（火）始業式の日とする。よろしく願いいたします。

8月27日（火）の避難所開設訓練は、例年併せて行っていた引き渡し訓練が5月2日に予定されているため、現在実施が難しい。

・令和6年度 学校運営協議会委員の委嘱について

小林校長：来年度の学校運営協議会の委嘱については、段取りを進めていきたいと思う。新しく図書ボランティアの方を推薦する。

・令和6年度 学校運営協議会の開催日程について

佐々木教諭：1回目の学校運営協議会は、令和6年度4月19日（金）18:00からになる。年間の来年度1回目の学校運営協議会の時にお渡しする。

佐々木教諭：前任から引き継ぎ、地域の方との関わりが増えた1年間を過ごさせていただいた。地域連携の仕事でなければ、こんなに多く関わることはなかったので本当に貴重な体験をさせていただいた。1年間ありがとうございました。

(11) **おわりに(学校運営協議会副委員長)**

橋本副委員長：1年間お疲れ様でした。皆様お忙しい中で、お集まりいただき感謝申し上げます。日々、勉強になって励みになっている。来年度以降もまた皆様と子どもたちのため、自分も楽しんでいきたい。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

佐藤副委員長：このような機会がないと学校になかなか来ていない。ありがたい機会をいただいていると感じる。また来年度も皆様と頑張っていきたい。よろしくお願いいたします。

次回の学校運営協議会は、令和6年4月19日（金）18：00から開催予定。